

第2回つくば市高齢者福祉推進会議 次第

令和7年(2025年)11月14日(金)

午前10時から正午まで

つくば市役所2階 202会議室

1 開会

2 前回会議振り返り

3 議題

(1) つくば市高齢者福祉計画(第9期)の進捗状況評価(令和6年度分)について

(2) つくば市高齢者福祉計画(第10期)策定に係るアンケート調査の実施について(最終報告)

4 その他

5 閉会

つくば市高齢者福祉計画（第9期）施策進捗状況評価について

<概要>

令和6年(2024年)3月に策定された「つくば市高齢者福祉計画（第9期）」に掲載した取組の進捗状況について、毎年1回点検・評価を実施し、取組の着実な実施を図るとともに、必要に応じて取組の見直しを図っていきます。

評価年度 令和6年度（2024年度）

評価者 各担当課

評価基準

実績評価	実施状況
A	計画を先行して進んでいる。（達成率 101%以上）
B	計画どおりに進んでいる。（同 80～100%）
C	概ね計画どおりに進んでいる。（同 60～79%）
D	計画に遅れが生じており、努力が必要である。（同 30～59%）
E	計画の見直しの必要性が生じている。（同 29%以下）
一	事業の廃止・中止

※評価に関して、指標達成率の数値基準を設けておりますが、必ずしも達成率の数値どおりでなく、内容や課題も含めて検討した上での評価をしています。

※指標が設定されていない取組は、取組状況や課題を総合的に見て評価しております。

施策目標ごとの実績評価数

区分	対象取組数
施策目標 1 地域包括ケアシステムの深化・推進	11
施策目標 2 認知症支援や成年後見制度の利用の促進	11
施策目標 3 介護予防や健康づくりの推進	26
施策目標 4 生活支援の推進	25
施策目標 5 高齢者の住まいの確保と災害対応の強化（つくば市高齢者居住安定確保計画）	15
施策目標 6 介護保険サービスの充実と制度の活用	21
計	109

評価一覧

評価	1	2	3	4	5	6	計
A	0	2	8	9	0	6	25
B	11	7	10	11	14	13	66
C	0	2	8	4	1	2	17
D	0	0	0	1	0	0	1
E	0	0	0	0	0	0	0
—	0	0	0	0	0	0	0

※以降 7 件の取組については、会議当日に口頭説明を実施いたします。

達成率の数値どおりではない評価をつけた取組（6 件）

通しNo.	取組名	指標実績	評価	評価の根拠
4	包括的・継続的 ケアマネジメント支援事業	相談指導件数 1735/2700 件 (64%)	B	ケアマネ支援として、専門的な研修会を 3 回実施する等、介護支援専門員の技能の向上を図れているため

15	認知症初期集中支援チーム	新規支援者数 8/25 人 (32%)	B	チーム員会議には挙がらないが、相談のみの対応も 17 件あり、委託地域包括支援センターと連携し対応できている。挙げられたケースについては、困りごとを整理し、チーム員会議におけるサポート医の助言をもとに適切なサービスにつなげることができたため
24	訪問型短期集中予防サービス	利用者数 10/15 人 (67%)	B	入院や介護サービス利用によりキャンセルとなるケースが 3 件あった。一方で終了時のサービス担当者会議によると、すべての利用者は、事業終了後、生活機能の向上や身体機能の改善がみられ、満足度も高かったため
41	おひさまサンサン生き生きまつり	参加者数 795/1500 (53%)	C	屋外開催につき、雨天により午前の部のみの開催となり 795 人の参加にとどまったが、障害者（児）と高齢者、市民等の交流活動を通じた、社会参加促進に寄与する機会であることを、学識経験者、高齢者団体、障害者団体等で構成する実行委員会で共有し、実施することができたため
44	高齢者憩いの広場運営補助事業	団体数 17/14 団体 (121%)	B	計画を先行して団体数が増加しているものの、活動地域に偏りがあるため
92	ケアマネジメント等の適正化	サービス計画実確認数 29/60 件 (48%)	B	予定していた事業所を全て点検することができ、点検するプランを絞り込んで重点的な確認検証を行うことができたため

D または E 評価をつけた取組（1件）

通しNo.	取組名	指標実績	評価	今後の方針
72	高齢者電動アシスト自転車等購入費補助事業	利用者数 225/560 人 (40%)	D	交通安全講習会の参加要件や申請方法、広報の仕方を検討し、交付者を増加させる。

資料 2

進捗状況評価シートの見方

施策目標 第1章 地域包括ケアシステムの深化・推進

施策方針 第1節 地域包括支援センター等の相談窓口や情報提供の充実

1-2 多職種連携の推進

No.3 取組名：包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

担当課：地域包括支援課

高齢者福祉計画（第9期）の冊子にて、R3・R4の指標の実績値や本取組にかかる補足事項等が御確認いただけます。

通しNo.：4

9期計画P.74

取組概要

地域包括ケアネットワークを活用しながら、医療と介護の連携強化に努め、介護支援専門員、主治医をはじめ、地域の様々な関係者が連携・協働することで、保健・医療・福祉・その他の生活支援サービスなどを含め、地域における様々な資源を活用し、途切れることなく、施設・在宅を通じた地域における生活を支援します。

また、高齢者の介護予防ケアマネジメント、要支援認定者の介護予防支援及び介護給付におけるケアマネジメントとの相互の連携を図ることにより、個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントを行います。

指標①	令和6年度			令和7年度			令和8年度		
	計画値	実績値	比率	計画値	実績値	比率	計画値	実績値	比率
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業延べ相談指導件数（件）	2,700	1,735	64%	2,800	—	—	2,900	—	—

評価 指標の比率に応じて、評価基準を下記のとおり設けております。

A：達成率101%以上 B：同80～100% C：同60～79%

D：同30～59% E：同29%以下 —：事業の廃止・中止

※評価は必ずしも上記の数値基準どおりでなく、内容や課題も含めて検討した上での評価をしています。数値基準と異なる評価を付ける場合は、評価の根拠を記載しております。

B 介護支援専門員が抱える困難事例の対応等について、ケアマネジメントプロセスの視点から介護支援専門員に助言等を行うことで、利用者の新たな課題の気づきとなり、具体的な支援につなげることができた。

ケアマネ支援として、専門的な研修会を3回実施する等、介護支援専門員の技能の向上を図れているためB評価とする。

指標が設定されていない取組は、取組状況や課題を総合的に見て下記の目安により評価しております。

A：計画を先行して進んでいる

B：計画どおりに進んでいる

C：概ね計画どおりに進んでいる

D：計画に遅れが生じており、努力が必要である

E：計画の見直しの必要性が生じている

—：事業の廃止・中止

取組の課題

様々な相談に対応できるよう、介護保険に関する他制度の理解、課題解決に必要な視野を広げられるようスキルアップが必要である。また、地域のネットワーク構築において、利用者に必要なインフォーマルサポートも踏まえたネットワーク構築を図る必要がある。

今後の方針

多様な生活課題を抱える高齢者等が地域でその人らしい生活が継続できるよう、介護支援専門員・主任介護支援専門員の実践力向上に向けた研修会を実施していく。